コロナ危機を乗り越え
新しい日本を

日本共産党は
こんな政党です

あたたかい社会へ「市民+野党」で連合政権をめざします

東北各県では、市民と野党の共闘が着実に前進。いま「立憲主義、民主主義、平和主義の回復」「格差をただし、くらし･家計応援第一」「多様性を大切に個人の尊厳を尊重」で野党は一致し、人間の命とくらしが大切にされる、あたたかい社会をめざしています。３つの転換のために財界中心・アメリカいいなりをただす日本共産党の前進が必要です。

マイクを握る、ふなやま候補（左）と市民連合、野党の皆さん＝１月26日、仙台市

参加者の声援に応える（左４人目から右へ）菅原県委員長、達増拓也知事、高橋衆院議員ら＝１月７日、盛岡市

ポストコロナ

みんなが希望をもって生きられる よりよい未来を展望しています

経済効率のみを最優先する政治から、人間のケア、ジェンダー平等、雇用、教育、エネルギー、食料、文化・芸術など、人間が生きていくために必要不可欠のものを最優先する政治へ。

日本共産党は、人々が支え合う社会、連帯を大切にする社会を展望し、コロナ危機を乗り越えた先に、新しい希望ある日本と世界をつくることをめざしています。

香港問題

中国政府の人権抑圧は許されない

自由と民主主義を守り、あらゆる差別・抑圧に反対する政党です

香港での自由を求める運動に対する中国政府の直接介入・弾圧は、絶対に許されません。日本共産党は、１月の党大会で、中国については「社会主義をめざす新しい探究が開始された」国との綱領上の規定を削除。中国の党は、社会主義とは無縁で、「共産党」の名に値しません。日本共産党は、自由と民主主義を守り、あらゆる差別・抑圧に反対します。

比例東北
初の２議席へ

日本共産党

衆議院議員
高橋ちづ子
比例東北ブロック名簿登載予定

1959年秋田県能代市生まれ。99年青森県議初当選、2003年衆院比例東北ブロック初当選、６期17年。国土交通委員、東日本大震災復興特別委員、党衆議院議員団長、党衆院国会対策副委員長、党常任幹部会委員。

元仙台市議
ふなやま由美
比例東北ブロック名簿登載予定

1968年宮城県丸森町生まれ、宮城厚生協会で保健師・看護師・ケアマネジャーとして勤務、2003年仙台市議会議員に当選（４期）、2017年衆院選（東北ブロック）に挑戦、日本共産党准中央委員、日本共産党宮城県副委員長

新しい政治へ日本共産党を伸ばしてください

新型コロナ危機のもと、「こんな政治でいいのか」「こんな社会でいいのか」という声が広がっています。日本共産党は、みなさんと力を合わせ、この東北から、命とくらし、農林漁業を守る新しい政治を実現するために、全力でがんばります。

現在、比例東北ブロックの衆議院議席は１議席（定数13）。私たちは、目前の総選挙で比例代表では「東北60万票、得票率15%以上」を獲得し、２議席に倍増することをめざしています。

選挙制度解説

比例代表は「日本共産党」と政党名で

※個人名では無効です

東北ブロックニュース
No.161　2020年９月
発行：日本共産党国会議員団
東北ブロック事務所
980－0021　仙台市青葉区中央4－3－28
tel 022－223－7572／fax 022－264－2596

東北の命綱

高橋ちづ子

2議席の力で希望ある東北を

日本共産党

榊（さかき） 秀雄さん

青森県社会保険労務士政治連盟会長

高橋ちづ子さんに期待します

新型コロナ危機のなかで、中小企業の仕事と雇用、地域経済を守る職責が、わたしたち社労士にあります。高橋ちづ子衆院議員は、苦難あるところ現場にかけつけ、私たちの声を国政に届けてきました。心から期待します。

新型コロナ

- 経営危機にある医療介護施設へ緊急の財政支援を。
- 国の責任でＰＣＲ検査の抜本的な拡充を。
- 雇用と生業を守る継続的支援を。
- 消費税は、今すぐ５％へ減税を。
- すべての子どもたちに少人数学級を。

青森県教育長と懇談

台風、大雨災害

- 国の責任で河川改修促進、流域治水の抜本対策を。
- 被災者生活再建支援金の300万円から500万円への増額を。
- 災害公営住宅の家賃減免継続を。

山形県大蔵村で水害被災地調査

農林漁業を基幹産業に

元気な東北を

- 種子法を復活し、種苗法「改正」に反対。
- 所得補償・価格保障を再建し食料自給率を50％へ。

宮城県丸森町で農業被害を調査

「イージス・アショアを考える秋田県民の会」と防衛省に配備計画撤回を求める

改憲NO ！

９条改憲NO 憲法生かす政治へ転換を

- 「安倍９条改憲ＮＯ！」憲法を生かす政治へ転換を。

岩手県医療局と懇談

公立病院再編

424公立・公的病院 地域無視のリスト撤回を

- 地域の実情や努力を無視した全国424の「公立･公的病院再編統合リスト」は白紙撤回を
- 医師の抜本的増員をはかり、地域の医師不足解消を」

福島県農民連と政府交渉

原発ゼロ

再生可能エネルギーへ転換を

- 女川原発・東通原発再稼働ストップ、廃炉へ
- 核燃料サイクルからの撤退。
- 汚染水の海洋放出反対。
- 再生可能エネルギーへ転換を。

鹿野（かの） 文永（ふみなが）さん

元全国町村会副会長、元宮城県鹿島台町長

東北から共産党２議席を

菅新政権が発足し、憲法９条を守る運動は、新たな段階に入りました。今度の総選挙は、７年８ヵ月の「安倍政治」に決着をつける選挙です。高橋ちづ子議員に続き、仙台市議14年の実績のあるふなやま由美さんまで、何としても押し上げてください。

ジェンダー平等の社会を

医療と福祉の専門家

ふなやま由美